

人口減少に対する 地域計画での取り組み

～官民連携によるまちづくりの支援事例から～

平成26年11月15日

(株)新日本コンサルタント

都市計画部門 都市計画・環境系グループ

大門 健一

技術士(建設部門—都市及び地方計画、総合技術監理部門)



本日の内容



1. 自己紹介
2. 現在従事している業務概要
3. 人口減少に対する地域計画での取り組み
～従事業務の紹介～

1. 自己紹介



【専門】

技術士取得部門は建設—都市及び地方計画(地域計画)で、福井市中心市街地活性化の取り組み業務を経験論文としている。

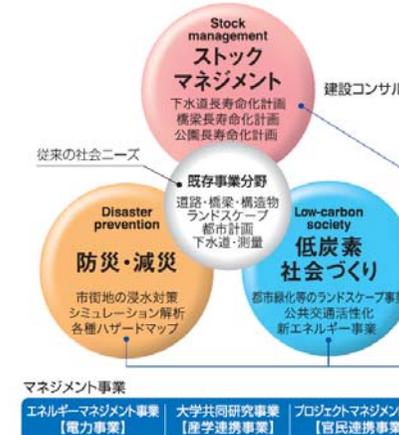
これまでの業務経験から建設—建設環境の技術士に挑戦したこともある(結果は残念ながら。。。)

2. 現在従事している業務概要



まずは会社の紹介から

NIXは新たな社会ニーズに取り組んでいます

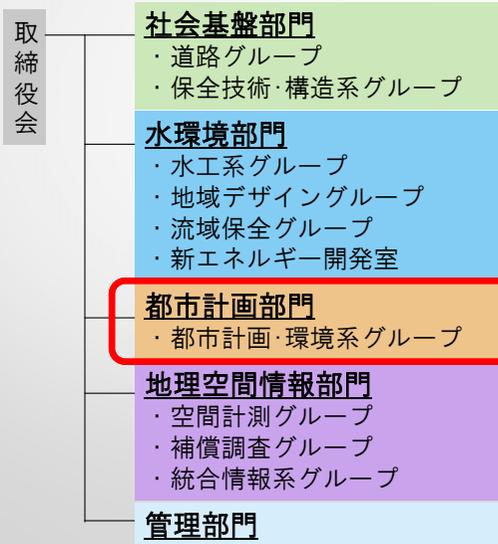


●有資格者数 平成26年4月現在 従業員数 109名 (正社員 95名)

技術士		26
・建設部門	鋼構造及びコンクリート	3
	土質及び基礎	1
	道路	4
	河川、砂防及び海岸・海洋	2
	トンネル	1
	都市及び地方計画	4
	建設環境	1
・上下水道部門	下水道	2
	上水道及び工業用水道	1
・総合技術監理部門		7

2. 現在従事している業務概要

会社組織の中の位置づけは



2. 現在従事している業務概要

従事している業務分野

都市計画部門
・都市計画・環境系グループ

- 都市・地域計画 まちづくり計画
- 交通計画 地域公共交通網形成計画
- 防災計画 地域防災計画、自治体業務継続計画
- 都市計画関連調査 交通量調査など

技術士会富山県支部事務局

2. 現在従事している業務概要

交通計画の例：

来年3月に北陸新幹線が開業しますが。。

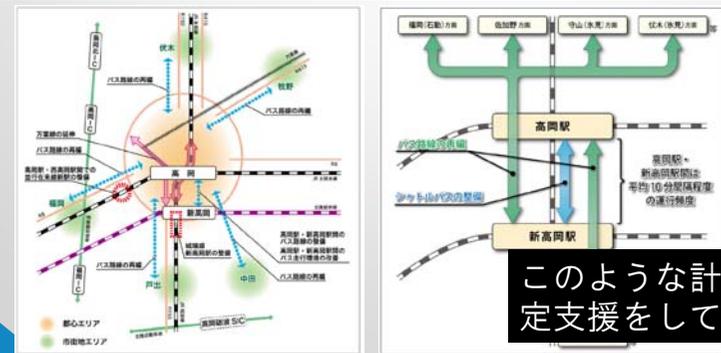


2. 現在従事している業務概要

交通計画の例：

公共交通確保の計画として。。。

- 高岡市：昨年度、総合交通戦略を策定
- 黒部市：今年度、地域公共交通網形成計画を策定予定



3. 人口減少に対する地域計画での取り組み

舟橋村「子育てしやすい舟橋村」を目指した取り組み

舟橋村、富山大学地域連携推進機構が事務局となって、民間の宅地造成事業者、造園事業者、保育事業者、金融機関等を交えて官民連携（産学官連携）でモデル事業を立ち上げようとしている検討・研究組織を運営支援している。

3. 人口減少に対する地域計画での取り組み

舟橋村「子育てしやすい舟橋村」を目指した取り組み 取り組みまでの経緯：急激な人口増加



3. 人口減少に対する地域計画での取り組み

舟橋村「子育てしやすい舟橋村」を目指した取り組み 取り組みまでの経緯：人口増加での悪影響

人口増の影響

地域格差が生まれた宅地造成

【新旧住民】
コミュニティ断片化
人付き合い希薄化
地域活動崩壊
行政依存度増加

造成あり/なしによる地域間格差

下落率も低く、割高感

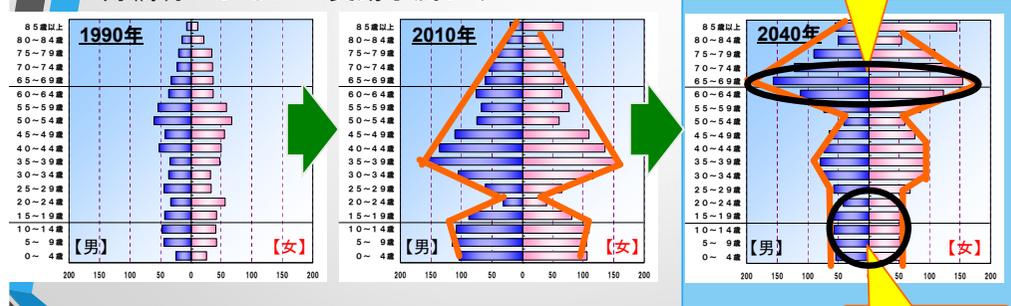
近隣との地価の逆転

市町村	場所	価格(円/m ²)				
		H6	H10	H15	H20	H25
舟橋村	東芦原	27,500	28,300	29,000	27,300	24,000
立山町	浦田	28,500	28,800	28,000	21,900	18,300
立山町	利田		33,000	27,500	25,000	18,700
富山市	藤木	55,000	58,800	50,000	38,000	29,600

3. 人口減少に対する地域計画での取り組み

舟橋村「子育てしやすい舟橋村」を目指した取り組み 取り組みまでの経緯：少子高齢化進展の予測

舟橋村による人口変動予測より



若者世代の転出が続き、出生率が県平均まで落ち込むと仮定すると、急激な高齢化と深刻な少子化を招く。と予想される。

3. 人口減少に対する地域計画での取り組み

舟橋村「子育てしやすい舟橋村」を目指した取り組み

取り組みの趣旨：子育て世代を増加させたい

対策

舟橋村環境総合整備計画「3つの柱」

- ①子育て世代を対象にした人口増対策(安定的な人口流入)
- ②若者対策(舟橋に住み続ける)
- ③エイジレス世代の地域における居場所・役割

①子育て世代を対象にした人口増対策

目標1

継続的な子育て世代の人口流入

目標2

地域課題の解消

実施方法：官民連携による事業展開 (舟橋村型モデル造成)

(1) 宅地造成

・子育て世代をターゲットにした宅地造成

(2) 子育て環境の充実

・学童保育・保育所民営化、子育てサロン事業、魅力事業の創設
・医療機関誘致

(3) 京坪川河川公園の子育てブースの新設

・子育てゾーンの新設 (H26年度用地買収区域)

(1)~(3)すべてに協働型の展開

- 単なる造成ではなく、住んだ後のまちづくりまでを設計
- 子育て民間サービスの提供と子育てボランティア等の人材育成
- 子育て世代の利用促進と公園の運営管理

実現に向けて

住宅メーカー、保育所運営法人、造園業者、金融機関、行政等の連携
先進的な事例を勉強 → 全体ビジョンを作成 → 事業化促進

3. 人口減少に対する地域計画での取り組み

舟橋村「子育てしやすい舟橋村」を目指した取り組み

取り組みの概要：検討会の概要

「子育てしやすい環境づくり」をコンセプトとした舟橋型宅地造成ビジョン検討会の開催

構成メンバー：住宅メーカー、造園業、保育所運営法人、通信業者、金融機関

事務局：舟橋村、富山大学(地域連携推進機構) 新日本コンサルタント



3. 人口減少に対する地域計画での取り組み

舟橋村「子育てしやすい舟橋村」を目指した取り組み

取り組みの概要：検討会での検討内容

テーマ：子育て環境の充実、地域コミュニティ醸成の公園整備、宅地造成のあり方

第1回：検討会の趣旨説明、フリートーク

第2回：地域づくりに寄与する子育て環境
地域コミュニティを醸成する公園整備

第3回(予定)：子育て共助に寄与する宅地造成

(個別ヒアリング)・・・事業化促進の働きかけ等

第4回(予定)：まちづくりビジョンの検討

3. 人口減少に対する地域計画での取り組み

舟橋村「子育てしやすい舟橋村」を目指した取り組み

取り組みの概要：検討会の進め方

各回のテーマに沿って、 村の現状説明

事例提供

ディスカッション

(整備・活用のあり方、双方の連携について議論し、意見共有)

1. 住宅地づくり事例【開発者・行政等提供型】

○園内にコミュニティスペース(共有地)を配置した住宅地

○「子育てしやすい住まいと環境」認定住宅
(キッズ子育て環境が評価認定)

○子育て支援に配慮することを条件とした産業公舎
・豊後高田市特1
・埼玉県事業センター



2. 公園等オープンスペースの整備・活用【開発・行政等提供型】

○公園内に遊び場の設置



○隣接保育園との一体整備による公園整備プロポーザル
・設置場所：山形

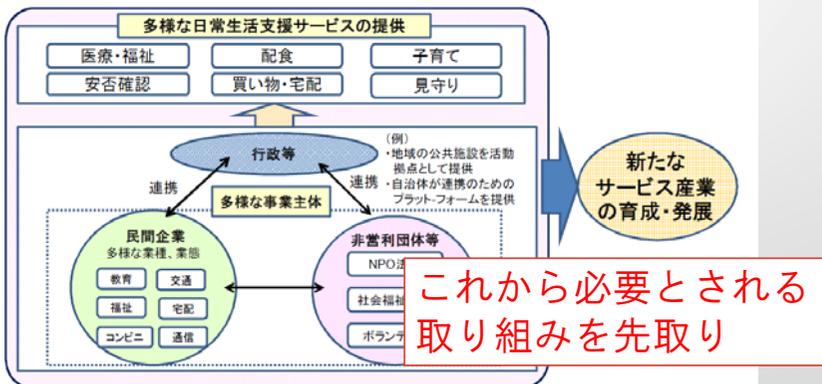


3. 人口減少に対する地域計画での取り組み

舟橋村「子育てしやすい舟橋村」を目指した取り組み

(7)子供から高齢者まで生き生きと暮らせるコミュニティの再構築 ～新生活支援サービス～ 国土交通省

- スマートウェルネス住宅・シティにおいては、高齢者や子育て世帯等に対し、質の高い医療・福祉サービス、子育て支援サービス、日常生活支援サービスが適正な価格で提供されることが不可欠。
- 多様な業種・業態の事業者が参入することで、地域の公共インフラ施設の活用や、地域住民の就業機会としての参加も通じて、新たなサービスが生まれることを期待。



「国土のグランドデザイン2050」 国土交通省H26.7.4公表資料より 15

3. 人口減少に対する地域計画での取り組み

舟橋村「子育てしやすい舟橋村」を目指した取り組み

平成26年10月7日 北日本新聞

3. 人口減少に対する地域計画での取り組み

舟橋村「子育てしやすい舟橋村」を目指した取り組み

技術者としての雑感

- ・ これまでの公共事業は公共団体が主導
⇒ 公共財源の確保の難しさゆえ、民間提案主導型、官民連携へ

- 官民連携の推進にあたっては
- ・ 事業実施に民間事業者の利益を享受できる仕組みの構築が必要
 - ・ 公共側が事業立ち上げに支援するスキームの構築が必要

- ・ いかに意識改革を図るか。
今回の業務は地域づくりにつなげる「人」づくり
⇒ コンサル技術者としては、コーディネート能力が試される

ご清聴ありがとうございました